

ブランディングに伴いイメージ新 笑顔の宅配先、食卓から海外途上国へ 旧ユニフォームを海外支援およびリサイクルに活用

全国で食材宅配サービスを提供するヨシケイグループのフランチャイザーであるヨシケイ開発株式会社（本社：静岡市 代表：林 雅広）は、グループ創業40周年を迎え、本年5月よりヨシケイの新たなブランドの創造を目指してCI※¹を一新いたしました。

その中で、社会貢献活動の一環として、ブランディング活動の結果不要となった旧ユニフォームを第三者団体へ依頼し、海外支援物資及びリサイクルの原料として活用して頂くこととしました。

■2016年5月ブランディング活動、スタート

ヨシケイは、1975年に創業以来、「笑顔の見える食卓づくり」をテーマに、40年にわたって食卓に安心・安全・おいしさをお届けしてきました。近年のライフスタイルの変化による多様な顧客ニーズと、それに伴う市場環境の変化に対応すべく、本年5月に新たなブランドイメージの創出を狙い、コーポレートメッセージおよびCIを一新するブランディング活動をスタートしました。



■ブランディングに伴いユニフォームも一新

本年5月のブランディングでは、北海道から沖縄まで全国66フランチャイズの総勢7,300名のスタッフの内、4,100名のスマイルスタッフ（配達員）のユニフォームを一新し、新生ヨシケイとしてスタートしました。

今回のブランディングに伴う旧ユニフォームから新ユニフォームへ移行で、不要となった旧ユニフォームの活用にグループを挙げて取り組んでいくこととなりました。ヨシケイは、これまで40年間にわたり日本中の食卓へ、笑顔をお届けしてきましたが、これからは、ユニフォームの海外支援及びリサイクルを通して、皆さまの暮らしを支える企業・将来の地球を守る企業として環境保全の一環としての社会貢献活動に取り組んでまいります。



■ユニフォームの回収と活用

第1弾となる春夏ユニフォームの回収では、全国のフランチャイズから約360箱の集荷が終了いたしました。今回、回収した春夏ユニフォームの中から150箱は、ワールドギフトを通じて海外途上国への物資支援活動へ、

また、残りの 210 箱は、日本環境設計を通じてリサイクル活動に活用していきます。第 1 弾の回収ユニフォームの中から海外への出荷予定は 12 月中、現地到着は 1 月中を見込んでいます。

第 2 弾としての秋冬ユニフォームの回収では、現在 600 箱が全国から集まっている状況です。秋冬ユニフォームについては、引き続き、回収を行っています。



■ワールドギフトとは（運営母体：国際社会支援推進会）

ミッション：不用品を寄付・社会支援に再利用し、失われていく命・未来を守ることが私たちの使命です。

ホームページ：<http://world--gift.com/>

■日本環境設計株式会社とは

ミッション：リサイクルインフラの構築、運営を行い、消費者の「環境貢献したい」気持ちを実現します。

ホームページ：<http://www.jeplan.co.jp/ja/>

■ヨシケイグループとは

1975 年 11 月、静岡県清水市（現静岡市清水区）に株式会社ヨシケイが創業。現在では、北海道から沖縄まで、全都道府県の 66 社のフランチャイジー、284 の営業所からスマイリー号（配達車）で、約 4,100 名のスマイルスタッフ（配達員）が、50 万世帯（週延べ）のお客様へ毎日対面で届ける、食材宅配サービスを提供しているフランチャイズチェーン。

“つくる人から笑顔に。”と“楽しい食卓・明るい家庭”をモットーに、食卓に笑顔・安心・安全・おいしさをお届けし、食を通じた、お客様の健康の維持増進、ひいては、生活習慣病の予防等々、社会の課題の解決を実現する必要不可欠なプラットフォームを目指し、事業活動を展開。

フランチャイザーであるヨシケイ開発の専属栄養士が考えた、バランスのとれたメニューに必要な食材セットを毎日、お客さまの自宅まで届けており、仕事や子育て・介護で、献立を考える余裕がない方、また、買い物に行けない方の強い味方。

※1. Corporate Identity：独自の企業文化を構築し、デザインやイメージへ昇華し、社会やお客様等ステークホルダーに対して、メッセージとして発信すること。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

ヨシケイ開発株式会社 デザイン部 広報プロモーション課

担当：山崎 幸子

Tel：03-5117-7101

Mail to：[dev-designkoho\(at\)yoshikei.gr.jp](mailto:dev-designkoho(at)yoshikei.gr.jp)

メールでお問い合わせの際は、(at)を@へ置き換えて下さい。